

稲葉継雄さんのご紹介

稲葉継雄さんは、昭和 45 年九州大学教育学部を卒業、昭和 48 年同大学院教育学研究科修士課程を修了後、昭和 49 年に韓国・高麗大学大学院教育学科博士課程に入学しました。昭和 50 年に筑波大学学務部の文部技官に就任、同大学文芸・言語学系講師、助教授を経て平成 5 年 4 月に九州大学教育学部助教授に就任し、平成 9 年 4 月に教授に昇任しました。平成 16 年から教育学部長及び大学院教育学研究科長、平成 18 年からは九州大学韓国研究センター長を務めました。平成 24 年退職後、九州大学名誉教授の称号を授与されました。在職中は比較教育学、朝鮮教育史の教育と研究に寄与するとともに、特に近代日韓交流史、植民地教育史、現代韓国研究の分野で顕著な業績を挙げました。この間、日本比較教育学会理事、アジア教育史学会理事、九州教育学会会長、アジア教育学会会長を歴任しました。また、平成 21 年から福岡アジア文化賞の学術賞選考委員長を 6 年間務めたほか、平成 19 年から唐津市教育委員会教育委員長（平成 27 年から教育長）を 10 年間にわたり務めました。